

令和7年度 棚倉町立棚倉小学校 学校経営ビジョン

〈棚倉町の教育〉

- ①学び（校種）をつなぐ（意識化）
- ②「ほめポイント」の具体化・重点化（具体化）
- ③対話的・肯定的なかかわり（対話で育む）
- ④「自己マネジメント」の育成（自分で決める）
- ⑤「子どもの学びの姿」での評価（評価サイクル）
- ⑥「子どもの学びの姿」の発信（レバレッジポイント）
- ⑦個に応じた指導（個人シート）
- ⑧「子どもの学びの姿」の共有化（共有化）

教育目標

つなげ学びを 創れ未来を

めざす児童像 えがお かがやき はばたく子

- えがおの子…自己肯定感、自己有用感が高く、認め合う子ども
- かがやく子…自己を律し、考えてやりとげる子ども
- はばたく子…自己の将来を見据え、計画的にチャレンジする子ども

〈目指す学校像〉

- 1 「心理的安全性」が確保された学校
- 2 協働的（対話）・系統的（つながり）・探究的（本質）な学びが実現する学校
- 3 教職員として豊かな資質をもち、確かな組織力のある学校
- 4 地域・保護者とともにつくる魅力のある学校

学校運営協議会・PTA

学校経営理念
（使命・ミッション）

地域学校協働本部

キャリア教育を核として、児童一人一人が「なりたい自分」になるために、問い続け、学び続ける児童を育成します。

凡事徹底・学びの自走～「肯定的・対話的なかかわり」「価値付け・つなぎ・語らせる学び」～

「確かな知」をつなぐ

- 「学び方」を大切に学習規律・学習習慣の徹底
- 「授業スタンダード」「5つの留意点」に基づいた授業づくり
- ICT等を活用した学びの保障と表現力の育成
- 教科等の本質（見方・考え方等）に基づいた「価値付け、つなぎ、語らせる」授業づくり
- 自己マネジメント力を向上させる家庭学習と授業との連携
- 特別支援の配慮を要する児童への指導の工夫（個別支援計画・指導計画、視覚化・焦点化・共有化等）

「豊かな心」をつなぐ

- 基本的生活習慣（あいさつ、整理整頓、時間を守る）の凡事徹底
- キャリア形成と自己実現につながる学級活動・ハッピー＆ハッピータイムの工夫
- 自主性やかかわりを深める係活動、児童会、たてわり班活動の工夫
- 自己を見つめ、道徳的価値について考え議論する道徳科の授業づくり
- キャリア・カウンセリングを大切にしたかかわりといじめの早期発見・早期解決
- 感性を磨き、想像力を育成する読書活動の充実

「健全な心身」をつなぐ

- 運動能力を高める体育の授業の工夫と運動身体づくりプログラムの継続的な実施
- チャレンジ力につながる体育及び体育的行事の工夫（運動会、水泳・持久走・なわとび等）
- 健康な体づくりに関心をもち、自己管理能力を高めようとする場の設定、授業づくり（食育指導、歯科指導等）
- 適切な判断力を養うための情報モラル指導
- 自ら身を守る力を育む安全教育・防災教育の工夫

「地域（棚倉Love）」をつなぐ

- 教育活動の意義や内容について共有するための保護者や地域への情報発信
- 地域や保護者の方とふれあう中での、挨拶や対話指導の徹底（登校時、来校時）
- 地域人材・地域資源を活用した棚倉のよさにふれる学習活動の工夫
- 学校運営協議会や学習支援ボランティア（桜清水サポーター等）と連携した教育活動の工夫
- 棚倉の歴史を知り、誇りにつなげる活動の充実（棚倉城400年事業や桜清水等）

見える化

共有化

「ほめポイント」共有化とキャリア・パスポートの活用

意識化

強化

自己を知り見つめる力（自己理解・自己管理能力）

- 自分の強み（よさ）を見つける。（低）
- 自分のやればできることを見つける。（低）
- 自分の強みと弱み（課題）を見つける。（中）
- 自分が失敗から立ち直る方法を見つける。（中）
- 自分の強みを生かしながら、弱みをカバーする（補う）方法を見つける。（高）
- 自分が前向きになれる考え方を見つける。（高）

言葉と心でかかわる力（人間関係形成・社会形成能力）

- 友達や身近な大人にあいさつする。（低）
- 友達や身近な大人の話を理解しながら聴く。（低）
- 友達や身近な大人に自分の考えや気持ちを話す。（中）
- 自分と他者の考えの共通点や相違点を見つけながら聴く。（中）
- 場に応じた言葉遣いと態度で関わる。（高）
- 他者の考えのよさを取り入れながら取り組む。（高）

考えてやりとげる力（課題対応能力）

- できるようになりたいことや疑問に思ったことを友達や身近な大人と解決する。（低）
- まずはやってみる。（低）
- できるようになりたいことや疑問に思ったことを人、物、事を活用して解決する。（中）
- 決めたことに粘り強く取り組む。（中）
- できるようになりたいことや疑問に思ったことをこれまでの学びをつなげて解決する。（高）
- 取り組みの過程を振り返りながら粘り強く行う。（高）

見通す力（キャリアプランニング能力）

- 自分のことを一人で行う。（低）
- 順序に沿って学習を進める。（低）
- 学級や学年のために自分ができごとを行う。（中）
- ゴールから逆算する考え方で学習の計画を立てる。（中）
- 学校や地域のために自分の役割を果たす。（高）
- PDCAサイクルを意識して学習を進める。（高）

心理的安全性のある集団

「何を言っても大丈夫（話しやすさ）」「困ったときはお互い様（助け合い）」「とりあえずやってみよう（挑戦）」「みんな違ってみんないい（多様性）」